

## 平成23年度生駒市土地開発公社第2回定例理事会会議録

- 1 日 時 平成24年2月9日(木) 午後1時00分～午後1時40分
- 2 場 所 生駒市役所 302会議室
- 3 理事の定数及び現在数 定数 10名以内 現在数 7名
- 4 監事の定数及び現在数 定数 2名以内 現在数 1名
- 5 出席役員 理事 小紫 雅史、松本 安嘉、中田 好昭、今井 正徳、新谷 厚、  
吉岡 源裕、大津輪 幹夫 出席者 7名  
監事 松山 治幸 出席者 1名
- 6 欠席役員 なし
- 7 説明のため出席した職員 事務局次長 辻中 二三夫、事務局次長補佐 増田 剛一、  
影林 洋一、川島 健司、山田 憲司、伊藤 満美子
- 8 開 会 理事全員の出席により、理事会は成立
- 9 議事録署名理事指名 中田理事、吉岡理事
- 10 審議事項 議案第5号 平成24年度生駒市土地開発公社事業計画及び予算(案)に  
ついて
- 11 審議内容  
議案第5号 平成24年度生駒市土地開発公社事業計画及び予算(案)について質疑応答の  
結果、原案のとおり可決された。

(主な質疑等)

松山監事：平成24年度に公社が取得予定の土地について、生駒市への売却時期はいつ頃となる見込みか。

事務局：平成25年度の売却を見込んでおります。

松山監事：生駒市において事業未実施となる可能性はないか。

事務局：事業未実施となることはございません。

松山監事：土地の取得価格は適正か。

事務局：妥当な価格と考えております。

新谷理事：当該土地は生駒市で買戻す時に国の補助対象となる土地か。

事務局：国の交付金対象となる土地です。

吉岡理事：公社には約5千万円の自己資金がある。土地の取得資金については、全額生駒市から借入れするのではなく、まず公社の自己資金を使って足りない分だけを生駒市の基金から借入れすることとし、生駒市からの借入金をできるだけ抑えた方が良いと思う。

松本理事：土地の取得資金については全額生駒市から貸付するという条件で生駒市から土地の取得依頼を受けている。

今井理事：平成24年度の事業計画に東生駒会社寮跡地の処分について記載しないのか。

事務局：東生駒会社寮跡地の処分については不確定要素が多いため、処分価格等が確定した段階で補正予算とともに記載する予定です。

吉岡理事：東生駒会社寮跡地の不動産鑑定は入札するのか。

事務局：入札予定です。

12 その他 東生駒会社寮跡地の取扱いについて事務局より報告

(1) 東生駒会社寮跡地利活用事業候補者選定委員会について

- ・平成23年7月 東生駒会社寮跡地利活用事業候補者選定委員会を設置
- ・平成23年9月 第1回、第2回会議を開催
- 公募型プロポーザル実施要領(素案)を作成
- ・平成24年度中の売却を目指す

(2) 土壌調査について 平成23年11月から調査を実施

(3) 境界確定について 平成23年度内の確定を目指し交渉中